



4月議案説明会のご報告と、主なご質問への回答

4月の議案説明会にご出席いただいたみなさま、ありがとうございます。同封の総代会議案書をご覧いただく際に参考になりそうなご質問・ご意見を多くいただきましたので、ご紹介します。ご不明な点やご意見は「ご意見書」にお書きください。通常総代会へのご出席お待ちしております。よろしくお願いたします。

◆2021年度報告について

Q1.人材投資不足が剰余の増加につながったと説明があったが、人材への投資ができなかった理由はなにか。

A1.職員募集への応募が少なかったことありますが、人材育成制度が未熟なためせっかく採用した人が途中退職したということもありました。現在コンサルタントと契約し採用・育成の指導を受けるとともに、評価制度を導入するなど、働く環境整備に取り組んでいます。

Q2.奈良は専業主婦率が日本一高いこともあり、1日2～3時間だけなら働きたい組合員も多いのではないかな。

A2.現在「ささえ隊」という短時間アルバイトを随時募集していますのでご都合の合うかたはぜひご登録いただければうれしいです。

Q3.供給高と剰余のバランスを考えると、拡大経費をかせぎすぎではないか。テレビCMの効果など費用対効果をきちんと検証してほしい。

A3.基本的な考え方として、供給高のうち75%が生産者、25%が生協の取り分となります。生協はその25%を、
・事業連合への委託料支払い(12%)
・コープ自然派リンクスへの配送委託料支払い(8%)
・拡大投資(4%)
・総務、営業事務、組合員活動など(1%)

を目安に経費執行し、その中で少し剰余が残るように運営しています。テレビCMは奈良だけでなくコープ自然派グループ全体でお金を出し合って放映していること、またキッチンカーやオンライン、紹介などとの合わせ技で効果を発揮することもあり、単独での効果は測定しづらいですが、組合員の大切なお金を無駄にすることのないよう日々検証しながら投資を行っています。

Q4.組合員のうち休会しているのはどれくらいか。

A4.現在組合員約16000人のうち、カタログを配布している(日常的に注文がある)組合員が約7000人です(配布率43%)。新規加入者には注文を継続してもらえるように「自然派かふえ」を開催、お休み中の方には再開を促すハガキの送付などを定期的に行っています。

Q5. 配送手数料の割引は子育て世帯だけか。高齢者や年齢に関わらず傷病のある人などにも向けたサービスがあったほうが脱退率の低下にもつながるのではないかな。

A5.現在はベビーサポート制度(1歳未満のお子さんをお持ちのご家庭、妊婦さんは配達手数料1年間無料)のみですが、それ以外についても検討したいと思います。

Q6.組合員活動の年間予算はいくらか。組合員活動に参加できる人は限られているので、あまり高額な講師料のかかる講師を招聘するのは不適切だと感じる。

A6.2021年度は約300万円でした。2022年度は20周年記念行事や新センターおひろめフェスタを開催するので約800万円の予算を計上しています。活動は生協の基盤です。オンラインの活用や紙面での活動報告など、より多くの組合員が活動に参加できるカタチを模索していきます。

◆新センターについて

Q7.新センターの建設費増加の理由はなにか。

A7.今後の組合員増を見込み、当初より建物や冷凍庫の面積を追加したことで増加しました。土地、開発工事、冷蔵冷凍設備を含む建築工事すべて合わせて約4.2億円の費用を予定しています。現在出資金は4.6億円ありますが、日々の運転資金の確保も考慮し、3.7億円を借入れました。

Q8.太陽光発電設備設置について多くの懸念があるので、どのように進めようとしているのか情報開示してほしい。また、化学物質、電磁波、換気、バリアフリー、バイオエネルギーなども可能な限り対応してほしい。

A8.これまでの検討事項について別紙にまとめましたのでご参照ください。今後も皆さんのご意見を聞きながら進めていきたいと思っています。

Q9.新センターを地域の雇用や環境保全につながるように活用してほしい。

A9.新センターの活用方法についてはたくさんのご意見をいただけると嬉しいです。具体的な活用方法についてもっとアピールしていきます。

◆その他

Q10.キッチンカーを山間部での移動販売車として活用できないか。また、イベント出店時はミニトマトすくいや子どもコスプレなどパンの販売以外も運用してほしい。

A10.現在は移動販売車として運用する余裕がありませんので、配送エリア外には定期便を利用していただけたらありがたいです。ミニトマトすくいや子どもコスプレなどはコロナで休止中です。状況を見ながら再開を検討します。

Q11.「222企画」とはなにか。

A11.カタログで注文番号「222」で行っている販売促進企画です。今期最安値などのお値打ちでおススメ商品をご紹介しますのでぜひチェックしてください。

Q12.香害対策について、まだまだ配送スタッフの臭いがひどい。本人だけでなく、ご家族の理解も進めてほしい。

A12.社員教育、せっけん購入支援などに引き続き取り組んでいきます。

Q13.食材セットで使われている野菜は有機か？

A13.コープ有機が仕入れた、コープ自然派基準の野菜になります。仕入れ状況によってすべてが有機とはいかない場合もありますが、有機のものも多く使われています。

Q14.脱プラスチックの取り組みを詳しくおしえてほしい。

A14.卵パックのモールド(紙)化、ガゼット袋の回収、白い発泡スチロール箱を固いものに変更(マイクロプラスチックを防ぐため)し、さらに古くなったものはリサイクルするなどの取り組みを行っています。また、基本的にペットボトルは使用せず、やむを得ず使用する場合は連合理事会で確認しています。